

# さくらい 市議会だより



作品名 「彼岸花」  
撮影者 桜井市 長嶋 毅さん

|         |       |
|---------|-------|
| トピックス   | 8     |
| 議案の議決結果 | 9     |
| 常任委員会   | 10    |
| 代表・一般質問 | 11～12 |
| 特集      | 13～14 |

## 平成 29 年 6 月定例会報告

議員発議による

素麺条例が可決！

平成28年度 一般会計決算見込み

実質収支 約5億8千万の黒字

### 定例会の概要

平成29年6月定例会は、6月8日(金)～23日(金)までの16日間の会期で開かれました。

今定例会では

◇報告案件・・・6件

◇平成29年度一般会計補正予算・・・3件

◇条例の制定・・・1件

◇条例の一部改正・・・4件

◇条例の廃止・・・1件  
をすべて可決・承認しました。

また、議員発議による条例1件可決、意見書1件可決、人事案件14件の承認を行いました。

素麺条例の制定を  
全会一致で可決！

平成29年6月19日(日)本会議において、桜井市の議員提案による条例発議案「桜井市三輪素麺の普及の促進に関する条例」がマスコミ各社も多数詰め掛ける中、全議員賛成の下、条例が可決されました。



インタビューに答える札辻議長

## 主な議案の議決結果

| 議案番号                | 件名                                | 概要  | 議決結果         |
|---------------------|-----------------------------------|---|--------------|
| 議案第 28 号<br>(総務委員会) | 平成 29 年度桜井市一般会計補正予算 (第 1 号)       | 補正額 2 億 3,185 万 4 千円<br>新庁舎建設費で、桜井市新庁舎建設検討委員会設置に伴う委員報酬及び旅費にかかる所要額、新庁舎建設に伴う埋蔵文化財発掘調査等の調査委託料、発注者の補完的な役割を担うコンストラクション・マネジメント、並びに事業手法検討及び発注支援にかかる業務委託料。  | 可決<br>(賛成全員) |
| 議案第 29 号            | 平成 29 年度桜井市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号) | 補正額 189 万 1 千円<br>社会保険診療報酬支払基金に支払う前期高齢者納付金の追加所要額。   | 可決<br>(賛成全員) |
| 議案第 31 号            | 桜井市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について         | いじめ防止対策推進法に基づき、「桜井市いじめ問題対策連絡協議会」、「桜井市いじめ問題専門委員会」、「桜井市いじめ問題調査委員会」を設置するため、条例を制定する。  | 可決<br>(賛成全員) |
| 議案第 32 号            | 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について           | 人事院規則 (職員の育児休業等) の一部改正する人事院規則の施行に伴い、国家公務員の制度に準ずるべく、当該条例の一部改正を行う。  | 可決<br>(賛成全員) |
| 議案第 36 号            | レントゲン検診手数料条例の廃止について               | 現在、桜井市が所有するレントゲン車は存在せず、(一財)桜井市医療センターが所有するレントゲン車により事業を行っているため、現状の運用に合わせるべく、当該条例を廃止する。  | 可決<br>(賛成全員) |
| 発議案第 2 号            | 桜井市三輪素麺の普及の促進に関する条例の制定について        | 三輪素麺を積極的に P R し普及するために、三輪素麺を食する習慣を広め、伝統文化への理解の促進及び本市の地域経済の活性化を図るため、条例を制定する。   | 可決<br>(賛成全員) |
| 同第 3 号～<br>同第 16 号  | 桜井市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて     | 大字外山 新井博子氏<br>大字笠 細田周作氏<br>大字箸中 杉本義衛氏<br>大字大福 西田厚子氏<br>大字高家 藤本俊彦氏<br>大字穴師 楠本芳照氏<br>大字茅原 山本廣幸氏<br>大字吉隠 箕輪 博氏<br>大字倉橋 橋本和三氏<br>大字下 榊原雅彦氏<br>大字大福 中澤昭彦氏<br>大字大泉 森本光一氏<br>大字小夫嵩方 中畑博氏<br>大字高田 西川武男氏 | 同意<br>(賛成全員) |

その他の議案については、議会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。  
(<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>)



総務委員会

(付託案件1件)

平成29年度桜井市一般会計補正予算  
(第1号) (抜粋)

問 コンストラクション・マネジメントとは、国土交通省が推奨するもので、技術的に中立を保ちつつ発注者側にたち、設計・発注・施工段階において、設計の検討や行程管理、コスト管理をすることのことであるが、コンサルタント・マネジメントに対する債務負担行為を組む平成30年から平成33年度の間は、同一業者に委託する考えか。

答 新庁舎コンストラクション・マネジメント業務委託は債務負担行為期間中の平成30年度から平成33年度までは同一業者となる。



総務委員会の様子

問 新庁舎建設費において、文化財発掘調査等の調査委託料が計上されているが、遺構等が発掘されることがあるか。また、遺構等が出土した場合、建設に向けてスケジュールがさらに厳しくなると予想されるが、発掘による影響はないか。

答 新庁舎建設予定地については、発掘調査が必要で、試掘を本庁舎西側、西分庁舎南側及び北側の3か所で行う。建設予定地については、発掘調査が必要であることから、事前に文化財課へ相談、聞き取り等を行っている。工期予定は40日間としており、建設スケジュールには影響しないと考える。



新庁舎建設予定地の文化財発掘調査の様子

問 卑弥呼の庄の跡地で、倉橋地区に整備される地域密着型特別養護老人ホーム等について、開所日などの詳細を訊きたい。

答 卑弥呼の庄の跡地である倉橋地区については、地域密着型の特別養護老人ホーム及び認知症高齢者グループホームからなる複合施設が建設され、開所時期、ベッド数等については、特別養護老人ホームのベッド数は29床、グループホームは18床である。平成29年度中に着工し、平成30年度末に竣工とされ、開所は平成30年6月以降を予定している。



地域密着型特別養護老人ホーム等イメージ図

桜井市初！中学生議会の開催決定

◇日時 平成29年11月11日(土)  
午後1時15分～

◇場所 市役所4階本会議場

\*詳細については、10月以降に掲載予定の議会ホームページで確認してください



平成28年11月26日子ども議会



代表質問「公明党」

## 認知症対策について

大西 巨 議員

**問** 平成 37 年には高齢者の認知症は 65 歳以上で、5 人に 1 人に達すると見込まれている。今後、さらに認知症に対する取り組みを加速化していかなければならないと考える。まずは、早期発見の取り組みや、認知症への理解を広げる事が重要と考える。そこで、桜井市として市民の皆さんに認知症のことを広く知っていただくためのガイドブックを作成する考えはないか。

**答** 認知症ガイドブックの作成について、認知症の方の適切な支援やその家族の不安が早期に解消できる一助となるようにも考えておりますので、早期に具現化できるようにしっかりと取り組んで参りたい。

### 【その他の質問項目】

- 庁内におけるペーパーレスの推進について
- 就学援助における「ランドセル等新入学児童生徒学用品費」の入学前支給にするための対応について



代表質問「新政クラブ桜井」

## まちづくりに関する包括協定について

井戸 良美 議員

**問** まちづくり包括協定は、桜井市における持続的発展や活性化を企図したまちづくりに資するため、桜井市と奈良県が相互に情報や意見の交換に努め、密接に連携し、協力することを目的とし、5 つの地区においてまちづくり基本構想が策定されるが、今年度基本計画が策定され、来年度から着工予定の大神神社参道周辺地区のまちづくりの取組について訊きたい。

**答** 基本計画では、三輪地域の参道、町中、三輪の 3 つの地区に分け、地域と行政が一体となり取組む。JR 三輪駅前公衆トイレは障害者用トイレを併設し、平成 30 年度に設置。JR 三輪駅前広場は、平成 31 年度にタクシー乗り場やベンチ等の設置を行う。渋滞解消や駐車場不足については、駐車場の集約化、抜け道整備等行って参りたい。

### 【その他の質問項目】

- 健康管理とトレーニング施設について



一般質問

## 市内での消費促進（喚起）について

土家 靖起 議員

**問** 国において今年よりプレミアムフライデー制度が始まり、個人が幸せや楽しさを感じ、観光体験等により充実感や満足感を実感できる生活スタイル変革の機会や効果が期待される中、町の魅力を創造し、訪れる人を増やすと同時に、消費する場所も必要と考えるが、地域経済活性化の為、市内で買い物など消費促進（喚起）に繋がる取組について訊きたい。

**答** 桜井市では国の交付金を活用しプレミアム率 30% の商品券を発行したが、効果は一時的であり、持続的・継続的な実施は難しいと総括した。現在、三輪では県との包括協定に基づき、伊勢のおかげ横丁のようなまちづくりを進めている。駅前北口では市有地を活用した宿泊施設の誘致、エルト桜井のリニューアル、中和幹線沿いの企業誘致等積極的に粘り強く取組んで参りたい。

### 【その他の質問項目】

- 働き方改革について



一般質問

## 桜井市の人権問題について

藤井 孝博 議員

**問** 全ての国民に基本的人権の共有を保障する日本国憲法の理念に則り、昨年、国において「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行された。しかしながら、桜井市において依然差別事象が解消されていない。更に教育現場では「いじめ」や「がいじ」発言など差別事象も発生している。これら事象の把握方法、問題点や課題について、どのように取組むのか訊きたい。

**答** 桜井市では、人権フェスティバル・地域交流を積極的に支援する。職員を対象とした人権意識調査を実施し、臨時職員には人権研修の参加を促す等、人権意識の更なる向上を目指している。また、臨時職員を含む全職員に、同和地区問い合わせ対応の手引きを配布し、適切な対応を行うことにより部落差別の解消を目指して参りたい。教育現場においても実態把握に努め、今後もアンケート調査や二者懇談、コミュニケーションを図り、迅速かつ組織的に対応し、早期解決を図って参りたい。



一般質問

### 桜井市清掃公社について

吉田 忠雄 議員

**問** 清掃公社の平成 27 年度の経常収益から、経常費用を差し引きすると、わずか 5,800 円の黒字である。今後、清掃公社は公共下水の普及で、し尿汲み取り戸数や浄化槽の基数の減少で事業規模が縮小するのでは。事業規模に合わせて職員数や車両を減らして経費を抑えるべきではないか。

**答** 桜井市清掃公社の経営については、実費弁償方式を採用している。し尿汲み取りの減少、浄化槽基数の横ばい、ごみ焼却灰運搬量の減少等は認識しているが、収益の増加及び経費節減に努めて参りたい。車両については、耐用年数の経過を考慮し車両の台数確保に努める。職員数は平成 19 年度と比較すると 5 名減少となるが、職員の意識改革を含め、清掃公社のあり方をもう一度見つめ直し、さらなる経営の安定化に努めて参りたい。



一般質問

### 桜井市の環境政策について

岡田 光司 議員

**問** 第 2 次環境基本計画の策定では、第 1 次環境基本計画の総括をどのように考え、反映させたのか。パブリックコメントが寄せられていないことをどのように考えるか。政府が出したエネルギー基本計画では、今後 Z E H の実現を目指すとするが本市でも Z E H に対する取組みはどうか。

**答** 第 1 次の計画に沿った取組みを踏まえ、第 2 次の計画では、里山保全の後継者不足や公園緑地、不法投棄に関するご意見等を反映し、関係機関の動向を踏まえた内容とした。身近な生活と環境問題との関わりについて、認知度や関心が低いことも一因と考える。今後、身近な問題として認知が高められるように啓発していく。現在、住宅用太陽光発電システム設置奨励金の制度を設けているが、Z E H 奨励金についても近隣市町村の動向を見ながら検討したい。

## 募集

### 議会だよりの表紙

### 写真・絵画・イラスト募集

#### ◇募集内容

市内の「自然」「暮らし」「街並み」「イベント」など桜井市の魅力を紹介できる写真・絵画・イラスト作品

※ 3 月・6 月・9 月・12 月の季節感を感じるものが望ましい。

#### ◇選考方法 議会広報委員会で選考します

\* 募集については、詳しくは議会ホームページもしくは議会事務局（☎ 42-9132）へ問い合わせてください。

◇桜井市議会ホームページ (<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>) にも掲載しています。

## お知らせ

平成 29 年度

### 議会報告会のお知らせ

◇日時 平成 29 年 11 月 18 日(土)  
午後 2 時～3 時 30 分

◇会場 市役所 2 階大会議室

\* 事前申し込みは必要ありません。  
気軽に参加してください。

\* 詳細は 10 月以降のホームページにて確認してください。



平成 28 年度議会報告会



# 7月7日は「そうめんの日」

## 素麺条例が施行されました

6月19日(日)に可決された、議員発議案による三輪素麺条例「桜井市三輪素麺の普及の促進に関する条例」が7月7日「そうめんの日」に施行されました。

### 条例制定の目的とは

三輪そうめんは、今から1,200年余り前、飢餓に苦しむ民を救うため、保存食として小麦を挽いて棒状に練り、乾燥させたものが時を経て、芋環わたまきの糸のような細く白いそうめんとして誕生したものです。公卿の日記や女官たちの手記によると、平安時代以降に宮中や貴族の間で、七夕に食する習慣があったとされることから、7月7日を条例の施行日としました。



桜井市地域ブランドの三輪そうめん

三輪そうめんづくりは、冬の厳しい気候の中で、伝統的な行事や日常の食に溶け込んだ食べ物として親しまれています。本市では優れた地域資源として、桜井市地域ブランドとして保護する「地理的表示保護制度」の登録を受け、GIマークを取得しました。

このような古い歴史を持つ三輪そうめんを積極的にPRし、普及するために、三輪そうめんを食する習慣を広め、伝統文化への理解の促進と地域経済の活性化を図るために、この条例が制定されました。

### 豆知識・・・地理的表示およびGIマークとは、地域で長年育まれてきた特別な生産方法によって、高い品質や評価を獲得している農林水産物・食品の名称を品質の基準とともに、国に登録し知的財産として保護するものです。また、登録された生産地や品質の基準を満たした産品は、地理的表示（GIマーク）が付されて流通されることとなります。



## 市議会議員による街頭啓発を実施しました

条例制定にあわせて、素麺条例が施行された7月7日(金)に、イオン桜井店で、三輪そうめん普及と促進のためのPR活動として、市議会議員による啓発チラシが買い物客に配布されました。

「三輪そうめん」発祥の地として伝統の味を食べる習慣を積極的に広めることができました。



街頭啓発に使用したチラシ



イオン桜井店 PR の様子

## 新庁舎建設特別委員会 先進地視察を行いました

7月14日(金)に新庁舎建設特別委員会は、新庁舎建設事業の先進地である徳島県阿南市へ視察に訪れ、建設までのスケジュールや建設に係る財源の確保、防災や耐震機能、庁舎建設の細部を検討するための部会の設置等について、担当課より説明を受けました。

また、阿南市庁の窓口や採光、屋上緑化などを見学し、新庁舎建設特別委員会の先進地視察を終えました。

\*詳しくは、市ホームページ桜井市議会から視察報告でご確認ください。



桜井市議会をより身近に！

「インターネット議会中継」と「会議録検索」

桜井市議会では、より市民に開かれた議会を目指すために、「インターネット議会中継」と「会議録検索」という2つの方法で、本会議の様子を公開しています。

「インターネット議会中継」は平成28年9月議会にスタートしましたが、「会議録検索」は平成21年まで遡って読むことができます。市議会では、どのような議論を行い、各議員が、桜井市政についてどのような問題意識を持ち、一般質問を行っているのかを確認することができます。ぜひ、時間のある時にご覧ください！



**「インターネット議会中継」**…録画映像で配信しています。映像で見ることにより議会のイメージが分かりやすいのが特徴です。

①「平成28年度市制60周年記念事業桜井市子ども議会」の映像を見ることができます。学校を代表して子どもたちが市長へ質問する姿をぜひご覧ください。

**「会議録検索」**…文章の表記だけですが、一覧表記になっており、読みたいところだけ読むことができます。(全文を掲載しています)

②「ことばでさがす」…キーワードで全文検索することができます。その他にも発言者や会議名で探すこともできるほか、委員会の内容をすべて確認することができます。